

令和8年度 全国社会就労センター総合研究大会

岩手大会

— 開催要項 —

テーマ 「働く願いの実現」

～多様な就労支援に報酬改定はどう応えるのか～

趣旨

昭和52(1977)年に設立された全国社会就労センター協議会(セルプ協)は、来年度に結成50周年を迎えます。本会は設立以来、制度や社会が大きく変わるなか、「障害者の“働く・くらす”を支える」を共通理念として、利用者を中心に据えた支援のあり方を追求しています。そこには何よりも、利用者の尊厳を大切に、一人ひとりの働く願いの実現と社会参加をめざすセルプ関係者の情熱が原動力となってきました。

今年度は、令和9年度障害福祉サービス等報酬改定の検討の年です。サービス費用額の急増を背景に、今年度、報酬等の臨時応急的な見直しが行われるなどの厳しい状況のなかでも、質の高い就労支援に向けて利用者・地域と日々向き合う社会就労センターの取り組みが適切に評価される報酬改定をめざす必要があります。

本年度の総合研究大会では、セルプ協の結成50周年を前に、「働く願いの実現」という就労支援の原点をあらためて振り返るとともに、社会就労センターの多様な取り組みの基盤となる報酬改定はどうあるべきか、参加者の皆様と協議することを目的に開催します。

日時

令和8年9月3日(木)・4日(金)



会場

- 盛岡市民文化ホール(マリオス)
(〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通2丁目9番1号 / TEL: 019-621-5100)
- アイーナいわて県民情報交流センター
(〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号 / TEL: 019-606-1717)
- ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング〔情報交換会のみ〕
(〒020-0033 盛岡市盛岡駅前北通2番27号 / TEL: 019-625-1211)

対象

- 社会就労センター(就労支援施設・事業所)の役職員 ※若手・中堅職員もご参加いただける内容です。
- 都道府県・指定都市、市区町村の行政職員および社会福祉協議会役職員
- 社会就労センターを利用する本人およびそのご家族等

大会参加費 定員: 500名

- 会 員 1名につき15,000円(税込) (会員とは、主催団体*の会員施設・事業所)
- 非会員 1名につき25,000円(税込)

※行政や社協、都道府県セルプ協などの役職員、利用者およびそのご家族は会員扱いとします。
※参加申込と同時に、全国セルプ協に新規加入された場合は、会員扱いとします。
※永年勤続表彰を受ける方で表彰式のみにご参加の場合、参加費のお支払いは不要です。

情報交換会参加費 定員: 300名

1名につき10,000円(税サ込)

※申込数が定員を超過する場合は先着順とします。

主催

- * 社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国社会就労センター協議会
〔共催〕 * 認定特定非営利活動法人日本セルフセンター
- * 社会福祉法人岩手県社会福祉協議会 障がい者福祉協議会社会就労部会 (岩手県社会就労センター協議会)
東北地区社会就労センター協議会

後援 (予定)

厚生労働省／岩手県／盛岡市／公益財団法人日本知的障害者福祉協会

プログラム (予定)

【1日目：9月3日 (木)】 9：45～受付開始

時間	内容
10:30~11:20 (50分)	開会式・表彰式 <ul style="list-style-type: none">・主催者挨拶・来賓紹介・祝辞・永年勤続表彰式
11:20~12:00 (40分)	基調報告 「セルフ協結成 50周年に向けて」 (仮題) 全国社会就労センター協議会 会長 叶 義文
12:00~13:00 (60分) ※ 13:00 ~ 13:50 昼食休憩	行政説明×公開意見交換 「令和9年度報酬改定について」 (仮題) 厚生労働省「障害福祉サービス等報酬改定検討チーム」における検討状況などの行政説明をいただき、セルフ協のこの間の対応を確認する。また、参加者からの意見等も踏まえ、同チーム構成員も交えて、社会就労センターの多様な就労支援の基盤となる報酬のあり方について意見交換する。
13:50~15:10 (80分)	厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 報酬改定検討チーム構成員／早稲田大学教授 岩崎 香 氏 全国社会就労センター協議会 制度・政策・予算対策委員長 井上 忠幸 進行：全国社会就労センター協議会 調査・研究・研修副委員長 野々下哲也
15:10~15:30	休憩・移動
15:30~18:00 (150分) ※休憩時間含む	分科会 <ul style="list-style-type: none">①福祉×ビジネス = 地域活性化 「開かれた施設」はどう作る？ ～地域住民を巻き込むコミュニティ設計～②施設外就労を軸とした事業所経営のリアル！③どうなる就労選択支援事業④高齢化する障害のある人と医療、地域での暮らし⑤障害福祉 DX 最前線～ AI 活用の実践とこれからの課題～ ※内容の詳細は、6月下旬を目途にセルフ通信速報および本会ウェブサイトでご案内いたします。 ※参加申し込み時にご希望の分科会を選択し、ご登録ください。
18:30~20:00	情報交換会 (希望者のみ) 会場：ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング4階「メトロポリタンホール」

【2日目：9月4日（金）】

時 間	プログラム
<p>9:00~11:00 (120分)</p>	<p>シンポジウム 「働く願いの実現 ～結成50年を前にあらためて問う～」 <内 容> セルプ協は、社会や制度がどんなに変わろうとも障害がある人の尊厳を大切に、その人たちの働く願いの実現に向けて真摯に取り組んできた。本シンポジウムでは、来年訪れるセルプ協結成50年を前に、障害がある人の働くことを通じた社会参加とその意義についてあらためて考えるとともに、セルプが果たすべき役割について討議する。</p> <p>パネリスト： きょうされん 理事長 齋藤なを子 氏 一般社団法人ゼンコロ 会長 中村 敏彦 氏 埼玉県立大学 名誉教授 朝日 雅也 氏 全国社会就労センター協議会 副会長 松村 浩</p> <p>コーディネーター： 全国社会就労センター協議会 調査・研究・研修委員長 志賀 正幸</p>
<p>11:00~11:15</p>	<p>休憩</p>
<p>11:15~12:15 (60分)</p>	<p>特別講演 「岩手から世界へ 障がい者芸術とものづくり」(仮題)</p> <p>株式会社ヘラルボニー 代表取締役 Co-CEO 松田 文登 氏 しゃかいのくすり研究所 代表 るんびにい美術館 アートディレクター 板垣 崇志 氏</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>松田 文登 氏</p> <p>ゼネコンにて、被災地の再建に従事、その後、双子の松田崇弥と共にヘラルボニーを設立。4歳上の兄・翔太が小学校時代に記していた謎の言葉「ヘラルボニー」を社名に、福祉を起点に新たな文化の創造に挑む。ヘラルボニーの国内事業、主に岩手での事業を統括。岩手在住。双子の兄。Forbes JAPAN「CULTURE-PRENEURS 30」選出、第75回芸術選奨(芸術振興部門)文部科学大臣新人賞 受賞。著書「異彩を、放て。―「ヘラルボニー」が福祉×アートで世界を変える―」。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>板垣 崇志 氏</p> <p>1971年岩手県生まれ。脳機能の研究から銅版画に転向した大学時代を経て、1998年に縁あって地元の障害者支援施設を訪ねる。そこで暮らす方たちの豊かな人間性と造形作品に衝撃を受け、以後知的な障害や精神の障害のある方々の造形表現の支援に取り組む。るんびにい美術館設立計画に携わり、2007年の開館と共に同館アートディレクター就任。その実践をさらに拡張するため2020年「しゃかいのくすり研究所」を設立、同代表。一般社団法人Connected Ink Village 理事。一般財団法人ヘラルボニー財団理事。</p> </div> </div>
<p>12:15~12:20 (5分)</p>	<p>次期開催県挨拶 神奈川県社会福祉協議会 施設部会 社会就労センター協議会</p>
<p>12:20~12:25</p>	<p>閉会式</p>

参加申し込み

《参加申し込み》専用サイトよりお申し込みください。

URL <http://www.mwt-mice.com/events/selp2026>



参加登録のお申し込み締切：令和8年8月6日（木）

※宿泊についても同専用サイトからお申し込みいただけます。詳細は専用サイトにてご確認ください。

※申し込み完了後、24時間以内に登録メールアドレスに「申し込み完了メール」を送信しますので、必ずご確認ください。メールが届かない場合は、名鉄観光サービス(株) MICE センターへご連絡ください。

※8月13日（木）を目途にメールで参加費振込のご案内を送信します。お支払い期限は、8月20日（木）です。

※ご入金確認後、8月27日（木）を目途に最終のご案内を登録メールアドレスに送信します。内容をご確認いただき、参加券等をダウンロードし、ご自身で印刷のうえ、当日ご持参ください。

※各種ご案内メールが届かない場合は、名鉄観光サービス(株) MICE センターへご連絡ください。

※ご使用のパソコン等でセキュリティのためにメールの受信拒否設定をされている方は、@mwt.co.jp ドメインからの受信許可設定を事前をお願いします。

《参加登録情報の変更・取消について》

■締切日8月6日（木）までの変更・取消は、参加者ご自身にて専用サイトで変更等の操作をしてください。

■締切日以降の変更・取消は、専用サイトのお問い合わせフォームからの送信、または名鉄観光サービス(株) MICE センターまでご連絡ください。

■8月20日（木）以降の参加取消については、ご入金の有無にかかわらず参加費を申し受け、大会終了後の資料送付をもってかえさせていただきますので、予めご了承ください。

《情報保障など》

■車いす利用や手話通訳・要約筆記等のご希望など、大会参加にあたって配慮が必要なことがございましたら、参加申し込み時にお知らせください（「情報保障欄」にご入力ください）。

《個人情報の取扱い》

■参加のお申し込みにあたりご提供いただいた個人情報は、本大会の運営・管理の目的に限って使用します。

なお、本大会の申込受付等に関する業務を委託する名鉄観光サービス(株) MICE センターには、上記の目的のため、情報を共有します。

■参加者の交流に資するため、ご提供いただいた情報をもとに参加者名簿（都道府県名、参加者氏名、施設・事業所名、事業種別、役職名等）を作成し、当日参加者に配布するとともに、参加案内・取りまとめ等のために各都道府県セルフ協事務局にも提供いたします。

お問い合わせ先

参加申し込みに関すること

名鉄観光サービス株式会社 MICE センター

TEL：03-3595-1121

<問い合わせフォーム>

URL <https://www.mwt-mice.com/events/selp2026/deliver>



※営業時間 平日 10：00～17：00

プログラムに関すること

全国社会就労センター協議会（セルフ協）

事務局 全国社会福祉協議会高年・障害福祉部

※セルフ協大会担当までご連絡ください。

TEL：03-3581-6502 / FAX：03-3581-2428

